

超短焦点プロジェクター FunLogy 4000

取扱説明書



FunLogy

安全にご使用いただくために

本プロジェクターをご使用になる前に、本説明書を注意深くお読みください。

1. 本説明書の読み方

本製品をご使用になる前に、本説明書の安全性と使用方法に関するすべての指示をお読みください。

2. 注意と警告

本説明書のすべての注意事項および警告に従ってください。

3. クリーニング

クリーニングの前に本プロジェクターの電源プラグをコンセントから抜いていただき、プロジェクターの外装を濡れた布で拭いてください。その場合に液体洗剤やスプレー洗剤は使用しないでください。

4. 付属品

本プロジェクターを不安定なカートやラック、机の上に置かないでください。製品が落下して重大な故障を引き起こす可能性があります。

窒息による死亡を防ぐため、プロジェクター、付属品、およびオプション部品のプラスチック包装を子供の手の届かないところに置いてください。幼児には特に注意してください。

5. 換気

本プロジェクターには吸気口と排気口があります。内部の熱の蓄積を防ぐため、開口部を塞いだり、排気口の近くに物を置かないでください。画質の低下やプロジェクターの故障の原因となります。

6. 電源

本プロジェクターへの供給電圧と使用地域の電源電圧が一致することを確認してください。

7. 修理

本プロジェクターをユーザー自ら修理しないでください。専門の技術者に修理を依頼してください。

8. 部品交換

部品の交換が必要な場合は、メーカー指定の交換用部品を使用してください。許可なく交換すると、火災、感電、またはその他の危険を招く恐れがあります。

9. 水分結露対策

寒い場所から暖かい場所に本プロジェクターを移動した直後に本プロジェクターを使用しないでください。プロジェクターの温度が変化すると、レンズや内部の主要部品に水分が結露することがあります。プロジェクターの損傷を防ぐため、急激な温度に備え、使用する前に少なくとも2時間の間隔を置いてください。



本プロジェクターは標高2,000m以下の安全環境下での使用にのみ適用されます。標高2,000mを超える場所での使用は安全上の問題を引き起こす可能性があります。

目次

はじめに	4
本プロジェクターの特徴	4
本プロジェクターの概要	5
ご使用方法	6
プロジェクター本体	6
付属品・リモコン	7
電池の取り付け方法	10
リモコン操作	11
接続	12
PCとの接続	13
外部ディスプレイとの接続	14
ビデオソース装置との接続	15
HDMI信号ソース装置との接続	15
コンポーネントビデオソース装置との接続	16
操作方法	17
プロジェクターの起動	17
プロジェクターのシャットダウン	17
投影角度の調整	18
画像鮮明度のファイン調整	18
投影画像サイズの調整	19
メニュー操作	20
メンテナンス	27
レンズの清掃	27
プロジェクター外装の清掃	27
ランプの交換	28
仕様	31
外形寸法	32
付録	33
LED表示	33
互換モード	34
トラブルシューティング	35
RS-232 命令と設定	36
赤外線コントロールコード表	39
製品中の有毒有害含有物リスト	41

はじめに

本プロジェクターの特徴

本プロジェクターは、高性能光学エンジンプロジェクション技術とユーザーフレンドリーなデザインを統合した、高い信頼性と使いやすさを備えています。

本プロジェクターには以下の特徴があります：

- 簡単に垂直方向の歪みを補正する台形歪み補正機能により、あらゆる角度から美しい長方形画像の投影が可能
- スマートエコによる消費電力の大幅削減
- 壁色補正機能により、様々なプリセット色で壁面に投影可能
- クイック自動検索により信号検出速度が向上
- 3Dカラーマネージメントにより、お好みの色調整が可能
- 急速冷却機能により、プロジェクターの冷却時間を短縮
- デモンストレーションタイマー機能により簡単にデモンストレーション時間制御が可能
- ワンキー自動調整機能で最適画質を簡単に設定
- スタンバイモードでの消費電力は0.5W以下

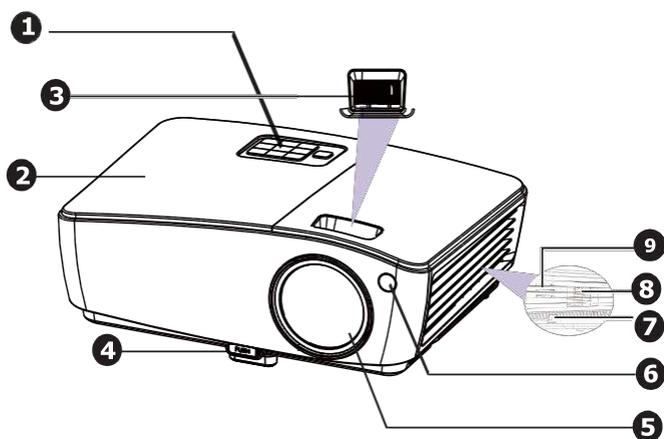
📌 注記

- 本書の内容の変更は予告なく行われる場合があります。
- 書面による明確な同意なく、文書の全体または一部を複製、複写、譲渡することを禁じます。

本プロジェクターの概要

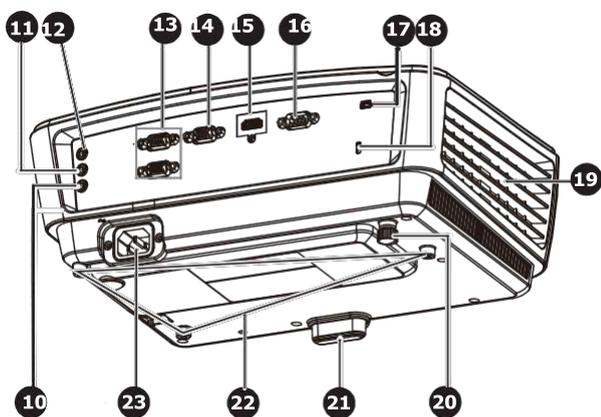
製品外観

前面 / 上面



1. 外部コントロールパネル
2. ランプカバー
3. フォーカスリング
4. クイック調整支柱リリースボタン
5. 投影レンズ
6. 前面リモコンセンサー
7. 安全ロッド
8. 通気口(吸気側)
9. スピーカー

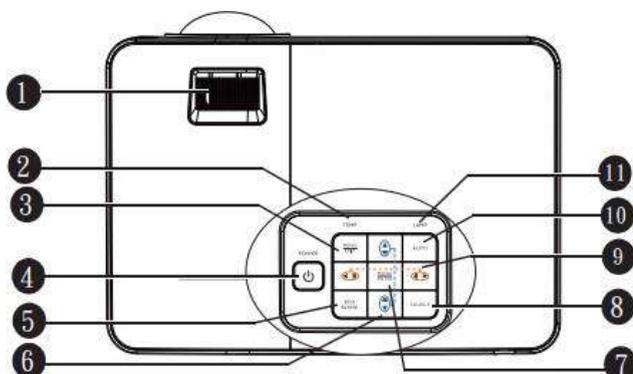
背面 / 底面



10. マイク入力ジャック
11. 音声出力ジャック
12. 音声入力ジャック
13. RGB ビデオ信号入力ポート
14. RGB ビデオ信号出力ポート
15. HDMI入力ポート
16. RS-232コントロールポート
17. USB mini-Bインターフェース
18. 盗難防止ケンジントンロックスロット
19. 通気口(排気側)
20. 後部調整ネジ
21. クイック調整支柱
22. 天井取り付け用ネジ穴
23. AC電源ソケット

ご使用方法

プロジェクター本体



1. フォーカスリング。投影画像のフォーカス距離を調整します。
2. 温度表示LED
プロジェクターの温度が高温になると赤色LEDが点灯します。
3. MENU/EXIT
スクリーンメニューを表示、前のスクリーンメニューへ戻る、または、設定を保存してスクリーンメニューを終了します。
4.  電源/電源表示LED
プロジェクターのスタンバイモードと通常モードを切り替えます。通常動作モード時にはLED表示は点灯または点滅します。
5. エコブランク
エコブランクを押すと、画像を閉じランプの電力を70%削減します。
6. 台形歪み補正 / 矢印キー
(/ 上, / 下)
台形歪み補正メニューを表示し、垂直台形歪み補正值を調整します。

7. MODE/ENTER
画像設定モードを選択します。選択したスクリーンメニューを有効にします。
8. SOURCE
信号ソース選択バーを表示します。
9. 台形歪み補正 / 矢印キー
(/ 左, / 右)
台形歪み補正ページを表示し、水平台形歪み補正值を調整します。
スクリーンメニューでは、⑦と⑩のキーを矢印キーとしてメニュー項目の選択や調整が可能です。
10. オート
表示された画像に対して最適な画像タイミングシーケンスを自動的に決定します。
11. ランプ状態表示LED
ランプの状態を表示します。ランプに問題がある場合、LEDが点灯又は点滅します。

付属品・リモコン

製品に下記が付属されていることをご確認ください。万が一足りないものがありましたら、FunLogyお問い合わせフォームよりお問い合わせください。

< 付属品 >



リモコン



日本語取扱説明書



VGA ケーブル



HDMI ケーブル



電源ケーブル

< リモコン >

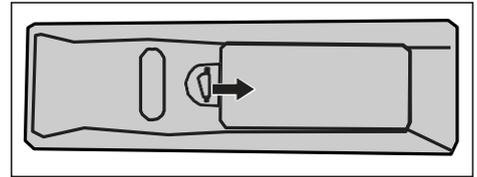


1. 電源ボタン Power
プロジェクターの電源をオン/オフします。
2. メニュー Menu
スクリーンメニューを表示します。

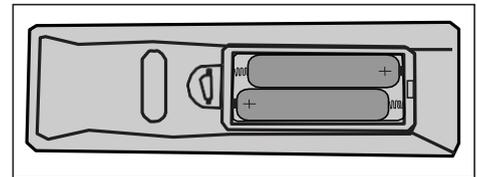
3. 4方向選択キー 
機能項目の選択または調整値の変更に上下左右キーを使用します。
4. OK
項目を選択します。
5. ソース
入力信号メニューを表示します。
6. PC
PC入力信号に切り替えます。
7. HDMI
HDMI入力信号に切り替えます。
8. 台形補正 +/-
手動により台形補正します。
9. ズーム +/-
本機には対応していません。
10. アスペクト比切替 4:3/16:9
画像比率を4:3 または 16:9に切り替えます。
11. フリーズ
画面を停止します。もう一度押すと画面停止をキャンセルします。
12. 投影モード変更 Preset
画像設定モードを選択します。
13. 3D
3D機能の有効/無効を選択します。
14. 終了 EXIT
画像設定モードを終了します。
15. オート Auto
表示された画像の周波数を自動決定します。
16. 音量 Volume
ボリュームを調整します。
17. ミュート Mute
一時的に消音します。
18. AV ミュート
AVを一時的に出力無効にします。もう一度押すと音声と画像の出力が有効になります。
19. ブランク Blank
画像出力を無効にします。

電池の取り付け方法

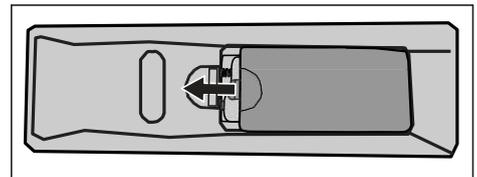
1. 電池カバーを右図の矢印の方向に開けます。



2. 電池を右図のように取り付けます。



3. 電池カバーを元の位置に戻します。



⚠ 注意

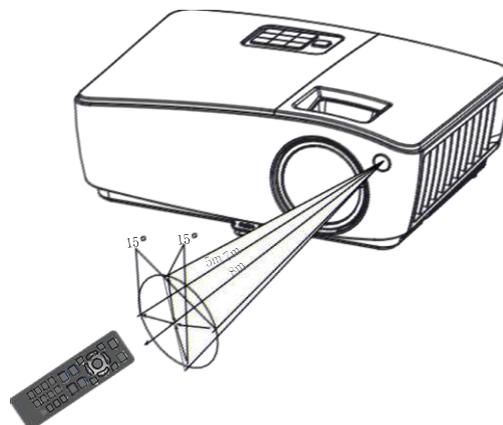
- ⚠ 電池交換時に電池の種類が間違っている場合、爆発の危険があります。
- 適切なガイダンスに従って廃電池を処分してください。
- 電池を取り付けるときは、プラス極とマイナス極の方向を正しく設定してください。

📖 注記

- 電池を子供の手の届かないところに置いてください。
- リモコンを長期間使用しない場合は、リモコンの電池を取り出してください。
- 電池を充電したり、火や水の中に入れてしないでください。
- 廃電池を家庭ごみと一緒に捨てないでください。廃電池は、地方自治体の規制に従って廃棄してください。
- 電池を不適切に交換すると、爆発の危険があります。電池の交換には、メーカー推奨のタイプの電池のみを使用してください。
- 電池は涼しく乾燥した場所に保管し、火や水から遠ざけてください。
- 電池が液漏れしている場合は、液漏れを拭き取ってから新しい電池と交換してください。体や衣服に漏れた液が付着した場合は、直ちに水で洗い流してください。

リモコン操作

リモコンを本体前面のリモコン受信部に向け、正面からボタンを押してプロジェクターを操作します。



注記

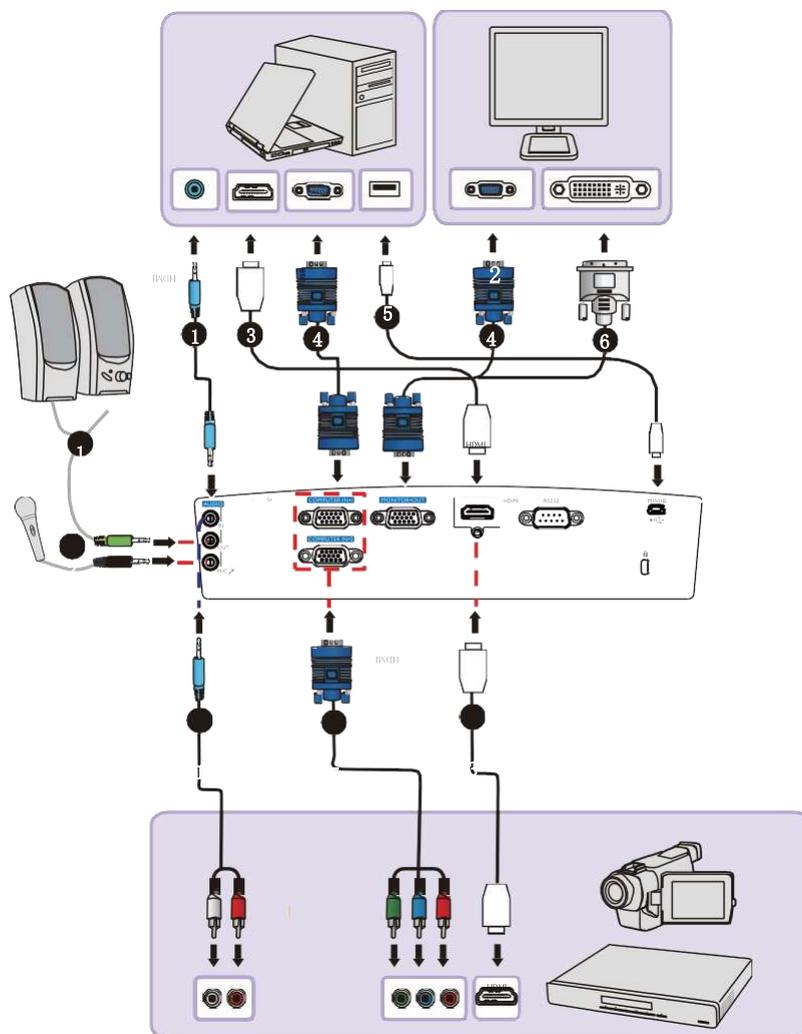
- リモコン信号受信部が日光や蛍光灯などの高輝度のランプにさらされると、リモコンが使用できなくなることがあります。
- リモコン信号受信部が見えるところでリモコンを操作してください。
- リモコンを振ったり落としたりしないでください。
- リモコンは涼しく乾燥した場所に保管してください。
- リモコンの上に水をかけたり、湿った物をリモコンの上に置かないでください。
- リモコンを分解しないでください。

接続

信号ソースをプロジェクターに接続する前に、以下を確認してください。

1. 接続の前にすべての機器をシャットダウンしてください。
2. 各信号ソースに正しいケーブルを使用してください。
3. 信号ケーブルが確実に差し込まれていることを確認してください。

☞ ・ 下のような接続において、プロジェクターに同梱されていないケーブルがありますが、必要なケーブルはオンラインストアで購入することが可能です。



1. オーディオケーブル	5. USB ケーブル (mini-B - A -イブ)
2. 3.5ミニジャックマイクケーブル	6. VGA - DV--A ケーブル
3. HDMIケーブル	7. コンポーネントビデオ - VG- (DSub) 変換ケーブル
4. VGAケーブル	

PC・外部ディスプレイとの接続

PCとの接続

本プロジェクターは、IBM®互換PCだけでなく、Macintosh® PCとの接続が可能です。旧バージョンではMacintosh PCとの接続にはMacアダプタが必要となります。

本プロジェクターとノートPCまたはデスクトップPC (VGA付き)との接続手順:

1. 付属のVGAケーブルの一端をPCのD-Sub出力ポートに接続します。
2. VGAケーブルの一端をプロジェクターのCOMPUTER入力1またはCOMPUTER入力2の信号入力ポートに接続します。
3. プロジェクターのスピーカーをデモに使用するには、適切なオーディオケーブルを準備し、オーディオケーブルの一端をPCの音声出力ジャックに接続し、もう一端をプロジェクターの音声入力ジャックに接続します。最適な音響となるようPC側の音量調節バーのバランスを調節してください。
4. 必要に応じて別の適切なオーディオケーブルを使用してください。一端をプロジェクターの音声出力ジャックに接続し、もう一端を外部スピーカー (別売)に接続します。

接続後、プロジェクターのスクリーンメニューを使用して音声を調整します。オーディオ出力ジャックに接続すると内蔵スピーカーはミュートになります。

本プロジェクターとノートPCまたはデスクトップPCとの接続 (HDMIの場合):

1. HDMIケーブルを準備し、一端をPCのHDMIポートに接続します。
2. ケーブルの另一端をプロジェクターのHDMIポートに接続します。

- ☞ 多くのノートPCの場合、外部ビデオ出力ポートはプロジェクターとの接続が有効になっていません。通常、FN + F3またはCRT / LCDキーを押して外部ディスプレイの有効/無効を切り替えます。CRT / LCDマークまたは表示マークが付いたファンクションキーをノートPCから探し、FNとファンクションキーを同時に押します。その他の操作が必要な場合は、ノートPCの操作マニュアルを参照してください。

外部ディスプレイとの接続

ディスプレイと投影の両方の同時出力を実現するには、次の手順に従って本プロジェクターのディスプレイ出力ポートを外部ディスプレイに接続します。

本プロジェクターとディスプレイの接続手順:

1. 13ページの「PCとの接続」に示されているように、プロジェクターとPCを接続します。
2. 適切なVGAケーブル(ケーブル1本付属)を準備し、一端を外部ディスプレイのD-Sub入力ポートに接続します。

外部ディスプレイにDVI入力ポートがある場合はVGA-DVI-Aケーブルを用意し、DVIの一端を外部ディスプレイのDVI入力ポートに接続してください。

3. ケーブルのもう一端をプロジェクターのディスプレイ出力ポートに接続します。

-  入力信号がCOMPUTER-1またはCOMPUTER-2ポートから入力されている場合のみ、モニター出力ポートの出力信号を有効にすることができます。プロジェクターの電源が入っているとき、ディスプレイ出力ポートの出力信号はCOMPUTER-1またはCOMPUTER-2のポートからの入力信号に依存します。
- スタンバイモードでプロジェクターとの接続モードを使用するには、システム設定のディスプレイ出力機能(詳細 > スタンバイ設定メニュー)が有効になっていることを確認してください。

ビデオソース機器との接続

下記の接続方法のいずれかでプロジェクターとビデオソース機器を接続することができますが、それぞれの方法でビデオ品質が異なります。以下に示すように、プロジェクターとビデオソース機器の両方に装備されているポートから対応する接続モードを選択してください。

端子名	インターフェイス外観	参照	画質
HDMI		15ページ「HDMI信号ソース機器との接続」	最適
コンポーネントビデオ	COMPUTER-1/ COMPUTER-2 	16ページ「コンポーネントビデオ信号ソース機器との接続」	良

HDMI信号ソース機器との接続

本プロジェクターには、DVDプレーヤー、DTVチューナー、ディスプレイ、ノートPCなどのHDMI信号ソース機器との接続のためのHDMI入力ポートが1ポートあります。

HDMI (High-Definition Multimedia Interface) は、DTVチューナー、DVDプレーヤー、ディスプレイなどの互換機器の間での非圧縮ビデオデータの伝送をサポートしています。HDMIにより純粋なデジタルオーディオビジュアルを体感することができます。

ビデオ信号ソース機器に本製品に使用可能なHDMI出力ポートがあることを確認します：

- もしHDMIポートがある場合、接続手順を進めます。
- もしHDMIポートがない場合、機器の接続方法を見直してください。

プロジェクタとHDMI信号ソース機器の接続：

1. HDMIケーブルを用意し、一端をHDMI信号ソース機器のHDMI出力ポートに接続します。
2. ケーブルの另一端をプロジェクターのHDMI信号入力ポートに接続します。接続後、プロジェクターのスクリーンメニューからビデオを制御します。

-  プロジェクターを起動して正しくビデオソースを選択しても選択したビデオ画像が表示されない場合は、ビデオソース機器が起動していて正しく動作をしていることを確認してください。また、信号ケーブルが正しく接続されていることを確認してください。
- プロジェクターのHDMI入力を介してプロジェクターとDVDプレーヤーを接続した後に投影画像のカラー表示エラーが発生した場合、カラースペースをYUVに変更してください。

コンポーネントビデオソース機器との接続

ビデオ信号ソース機器に本製品に使用可能なコンポーネントビデオ出力ポートがあることを確認します：

- もしコンポーネントビデオ出力ポートがある場合、接続手順を進めます。
- もしコンポーネントビデオ出力ポートがない場合、機器の接続方法を見直してください。

プロジェクターとコンポーネントビデオ信号ソース機器との接続：

1. コンポーネントビデオ-VGA(D-Sub)変換ケーブルを用意し、3本のRCAコネクタでビデオ信号ソース機器のコンポーネントビデオ出力ポートに接続します。緑、青、赤、それぞれプラグの色とコネクタの色を一致させます。
2. コンポーネントビデオ-VGA(D-Sub)変換ケーブル(D-Subコネクタ付き)の另一端をプロジェクターのCOMPUTER-1またはCOMPUTER-2入力ポートに接続します
3. プロジェクターのスピーカーをデモで使用するには、適切なオーディオケーブルを用意し、一端をソース機器のオーディオ出力ジャックに接続し、もう一端をプロジェクターのオーディオ(左/右)ジャックに接続してください。
4. 必要に応じて別の適切なオーディオケーブルを使用し、一端をプロジェクターのオーディオ出力ジャックに接続し、もう一方の端を外部スピーカー(別売)に接続します。

接続後、プロジェクターのスクリーンメニューを介して音声を制御します。

オーディオ出力ジャックに接続すると内蔵スピーカーはミュートになります。

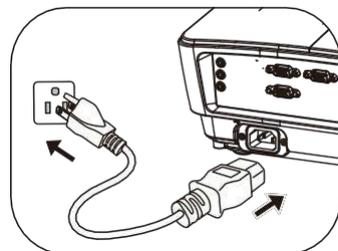
-  プロジェクターを起動して正しくビデオソースを選択しても選択したビデオ画像が表示されない場合は、ビデオソース機器が起動していて正しく動作をしていることを確認してください。また、信号ケーブルが正しく接続されていることを確認してください。

操作方法

プロジェクターの起動

1. 電源コードの両端をそれぞれプロジェクターと電源ソケットに差し込みます。プロジェクターの電源を入れた後、プロジェクターの電源表示LEDがオレンジ色に点灯していることを確認してください。

☞ 感電や火災事故などの潜在的な危険を回避するために、機器の純正付属品(電源コードなど)のみを使用してください。



- システム設定の 基本 > 操作設定メニュー にて直接起動機能が有効になっている場合、プロジェクターが電源コードで接続されて電源が供給されると自動的に起動します。
- システム設定の 基本 > 操作設定メニュー にて信号起動機能が有効になっている場合、VGA信号を検出するとプロジェクターが自動的に起動します。

2. プロジェクターの電源ボタンまたはリモコンの電源ボタンを押してプロジェクターを起動します。

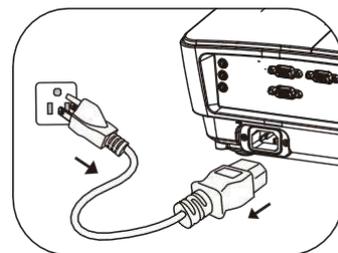
プロジェクターが電源に接続されているときは、最初は電源表示LEDが点滅し、その後安定して緑色点灯になります。

起動プロセスは約10秒から20秒かかります。起動時にロゴが起動プロセスの後半に表示されます。必要に応じて、フォーカスリングで画像の鮮明度を調整してください。

☞ プロジェクターが前回の操作終了から完全に冷却されていない場合、プロジェクターのランプがオンになる前に冷却ファンが約90秒間作動します。

プロジェクターのシャットダウン

1. プロジェクターの電源ボタンを押すと、確認メッセージが表示されます。数秒以内に応答がないとメッセージは消えます。プロジェクターの電源を切るにはリモコンの電源ボタンを押してください。
2. プロジェクターの電源ボタンを押すと、電源表示LEDがオレンジ色に点滅し、プロジェクターのランプが消えます。プロジェクターを冷却するためにファンは作動し続けます。

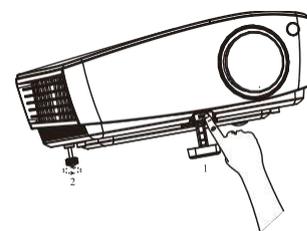


- ☞
- プロジェクタを正しくシャットダウンしないと、ランプを保護するために、プロジェクタの再起動時に冷却ファンが数分間作動します。ファンが停止して電源表示LEDがオレンジ色に変わったら、もう一度電源ボタンを押してプロジェクターを起動します。
 - ランプの実際の耐用年数は、環境条件および使用条件により異なります。

投影角度の調整

本プロジェクターは、クイック調整支柱と後部調整ネジを有しています。これらの高さを調整することにより像の高さと投影角度を調整します。プロジェクターの角度を調整するには：

1. クイック調整支柱リリースボタンを押してプロジェクターの前部を持ち上げます。画像位置を調整した後、クイック調整支柱リリースボタンを放して、所定の位置に固定します。
2. 後部調整ネジを回して、水平方向の角度を微調整します。

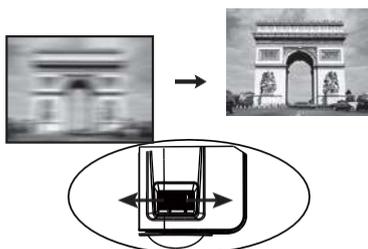


クイック調整支柱の高さを下げるには、プロジェクターを持ち上げてクイック調整支柱リリースボタンを押してから、プロジェクターをゆっくり下げます。後部調整ネジは逆方向に回します。

本プロジェクターは、天井に吊り下げ設置するためのネジ穴を備えています。天井への取り付けにはネジを使用してください。

画像鮮明度のファイン調整

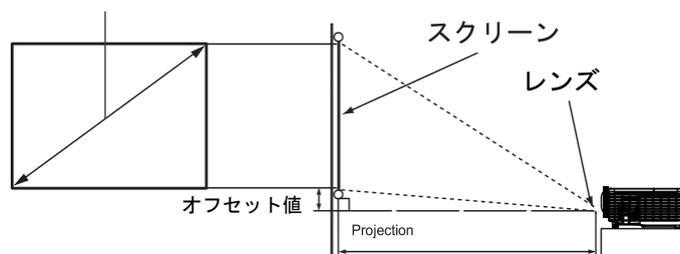
画像を鮮明に調整するにはフォーカスリングを使用します。



投影画像サイズの調整

下の表を参照し、スクリーンの寸法と投写距離を決定してください。

投影画面サイズ(16 : 9 スクリーン対角線)



スクリーン 16:9		投影距離 [cm]	オフセット値 [cm]
投影画面サイズ [インチ]	投影画面の 幅×高さ[cm]		
20	44 x 25	26	16
40	89 x 50	55	25
60	133 x 75	85	33
80	177 x 100	116	42
100	221 x 125	142	51
120	266 x 149	171	60
160	354 x 199	229	77
200	443 x 249	286	95
260	576 x 324	373	121
300	664 x 374	430	139

👉 注記

- 本プロジェクターは水平に設置してください。それ以外の姿勢で設置をすると、蓄熱によりプロジェクターが故障する可能性があります。
- 通気のためプロジェクターの両側に30cm以上のスペースを確保してください。
- プロジェクターを煙のある環境で使用しないでください。主要部品に煙の残留物が蓄積することによりプロジェクターの故障または性能低下の可能性があります。
- 天井への吊り下げ設置やその他の特別な設置方法については販売店にお問い合わせください。
- 上記の数値は、工場出荷時のプロジェクターパラメータでのサイズを示しています。例えば、台形補正パラメータを変更すると、それに応じてスクリーン寸法と投影距離が変更されます。

メニュー操作

本プロジェクターには、画像調整および設定変更のための多言語スクリーンメニューが用意されています。

操作方法

1. メニューボタンを押してスクリーンメニューを開きます。
2. スクリーンメニュー内にて ▼ / ▲ ボタンを用いて機能を選択します。
3. 次に ▶ ボタンを押し、メインメニューで選択した機能のサブメニューを開きます。
4. ▶/◀ ボタンを使い選択項目を選択し、▼/▲ ボタンにて設定値を調整します。
5. メニューボタンを押してメインメニューに戻ります。
6. メニューボタンをもう一度押してスクリーンメニューを終了します。終了するとスクリーンメニューが消え、設定を自動で保存します。

スクリーンメニュー一覧

メインメニュー	サブメニュー	選択肢	
1. 画質	画像モード	PC / 映画 / ビューマッチ / ユーザー1/ ユーザー2 / ブライト	
	ユーザーモード管理	ブライト / PC/ 映画 / ビューマッチ	
	照度	0 ~ 100	
	コントラスト	0 ~ 100	
	鮮明度	0 ~ 15	
	色温度	普通/冷色/ランプ色 (自然色)	
	ランプパワー	普通/エコ/スマートエコ	
		騒音低減	0 ~ 31
		グレー係数	1.6/1.8/2.0/2.1/2.2/2.3/2.4/ 2.6/2.8
		鮮明色	有効/無効
		温色微調整	Rゲイン/Gゲイン/Bゲイン/ Rオフセット/Gオフセット/Bオフセット
	高度な設定		
		優先色	イエロー/レッド/グリーン/ブルー/シアン/パープルレッド
	色管理	色度	0 ~ 100
		利得	0 ~ 100
		飽和	0 ~ 100
		現在の画像モードのリセット	リセット/キャンセル

2. オーディオ設定	ミュート	有効/無効		
	ボリューム	0 ~ 10		
	マイクボリューム	0 ~ 10		
3. 投影画像	縦横比	幅調整/自動/4:3/16:9		
	壁色補正	ライトイエロー/ピーチ/ライトグリーン/ブルー/なし		
	画像位置			
	オーバースキャン調整	0 ~ 3		
	PC断片周期	水平サイズ	-15 ~ 15	
	YPbPr 調整	相位置	0 ~ 31	
		自動		
	3D	3Dモード	自動/ 3D無効化/フレームシーケンス/フレームカプセル化/トップボトム/パラレル	
		3D 同期反転		
	台形歪み補正	-40 ~ 40		
自動台形補正	有効/無効			
4. システム設定: 基本	言語	English / Français / Deutsch Italiano / Español / Русский 繁體中文 / 简体中文 / 日本語 / 한국어 / Svenska / Nederlands / Türkçe / Čeština / Português / ไทย / Polski Magyar / Български / Hrvatski / Română / Suomi / Norsk / Dansk / Indonesian / Ελληνικά / العربية / हिन्दी		
	背景色	ブラック/ブルー/パープル		
	起動画面	ブラック/ブルー		
	プロジェクター位置	前面/上下逆さま前面/背面/逆さま背面		
	自動シャットダウン	無効/5分/10分/15分/20分/25分/30分		
	直接シャットダウン	有効/無効		
	メニュー設定	メニュー表示	中央/左上/右上/右下/左下	
		メニュー表示時間	全時間表示/ 5秒/ 10秒/ 15秒/ 20秒	
空白情報				
自動信号ソースサーチ	有効/無効			

5. システム設定: 上級	ランプ設定	ランプタイマーリセット	Yes/No
		ランプタイマー	
		ランプ光	
	HDMI設定	HDMIフォーマット	PC信号/自動/ビデオ信号
	ボーレート		2400/4800/9600/14400/19200 /38400/57600/115200
	テスト画像		有効/無効
	キーロック		Yes/No
	急速冷却		有効/無効
	高地モード		Yes/No
	パスワード		パスワード変更 電源のロック
	フィルター警告タイマー		無効/300/500/800/1,000 (時間)
フィルター警告タイマーリセット		リセット/キャンセル	
全設定のリセット		Yes/No	
6. 情報	現在のシステム状態		<ul style="list-style-type: none"> • 信号ソース • 画像モード • 解像度 • 色システム • ランプ使用時間 • 3D フォーマット • ファームウェアバージョン

- ・ *注記: ソフトウェアの更新による機能変更は予告なく行われます。機能は実際に使用するファームウェアバージョンに従います。

画像モード

さまざまな種類の画像を選択するための最適化されたプリセット値があります。

- ・ **ブライト:**このモードは、投影画像の輝度を最大にします。高輝度が要求される環境に適しています。
- ・ **PC:**このモードは、日光の下でノートPCとの色を合わせるデモに適しています。
- ・ **映画:**このモードは、カラフルな映画の再生に適しています。暗い環境での視聴に適しています。
- ・ **ユーザー 1:**ユーザー1によって定義された設定を記憶します。
- ・ **ユーザー 2:**ユーザー2によって定義された設定を記憶します。
- ・ **ビューマッチ:**高輝度パフォーマンスと正確なカラーパフォーマンスの中間に切り替えます。

ユーザーモード管理

ユーザーのお好みの画質に最も適した画像モードを選択し、画像の微調整を行います。この機能はユーザー1またはユーザー 2でのみ有効です。

- ・ **ブライト:**このモードは、投影画像の輝度を最大にします。高輝度が要求される環境に適しています。
- ・ **PC:**このモードは、日光の下でノートPCとの色を合わせるデモに適しています。
- ・ **映画:**このモードは、カラフルな映画の再生に適しています。暗い環境での視聴に適しています。
- ・ **ビューマッチ:**高輝度パフォーマンスと正確なカラーパフォーマンスの中間に切り替えます。

照度

画像を明るくする、または暗く設定します。

コントラスト

明るい色域と暗い色域の差を設定します。

グレー係数

暗い色のシーンのパフォーマンスに影響を与えます。グレー係数は、暗い色のシーンの輝度に比例します。

色温度

色温度調整 画面は、高い色温度では冷たい色で、低い色温度では暖かい色で表示されます。「ユーザー」を選択すると、3色(赤ゲイン、緑ゲイン、青ゲイン)の強度をカスタムユーザー色温度に変更できます。

ランプパワー

- ・ **エコモード:**プロジェクターのランプの光出力輝度を下げ、消費電力を抑え、ランプの寿命を延ばします。
- ・ **スマートエコ:**エコ機能を起動するタイマーを設定します。タイマー設定時間中はランプが暗くなります。

色管理

調整用にユーザーカラーが6色(RGBCMY)あります。各色は、ユーザーの好みによって、範囲、色相、彩度、およびゲインを個別に調整できます。

ディスプレイ

壁色補正

壁色補正を有効にしてから壁の色を選択します。

縦横比

画像に適した画面縦横比を選択します。

- ・ 自動:ソース画像の幅と高さの比率を変更せず、画面を最大限に活用するように、プロジェクターの自然な解像度(水平または垂直幅)に合わせて画像サイズを比例的に調整します。
- ・ 幅調整:画像中央で元の幅と高さの比率を維持して、表示された画像の主な歪みを端に分散させます。画像の比率の歪みは長さ方向の端部分のみに抑えます。
- ・ 4:3 :画面中央に4:3の幅と高さの比率で画像が表示されるように、画像を比例的に調整します。
- ・ 16:9 :画面中央に16:9の幅と高さの比率で画像が表示されるように、画像を比例的に調整します。

自動台形補正

投影角度による台形歪みの自動補正機能です。

台形歪み補正

投影角度による台形歪みを手動で補正します。

台形歪み補正メニューから、◀ / ▶ ボタンを使用して機能を選択します。

- ◀ ボタンを押すと画面上辺を調整します。
- ▶ ボタンを押すと画面底辺を調整します。

本プロジェクターは3D機能をサポートしており、画像の深度を表現することができます。3Dフィルム、ビデオ、モーションイベントを3D映像変換し出力します。3D映像を見るためには、3Dグラスが必要です。

3D モード

プロジェクターが3Dモードを認識できない場合、この機能を使用して適切な3Dモードを選択してください。

HDMI 1.4a対応機器から3D信号が入力された場合、プロジェクターは信号に含まれる3D同期情報を検出し、検出すると自動的に3Dフォーマットで映像を投影します。それ以外の場合は、3D画像を投影する前に、プロジェクター側の3D同期フォーマットを手動で選択してください。

📌 注記

- ・ 3Dモードは3D同期が「有効」に設定されているときに使用可能です。
- ・ 入力ソースがHDMIの場合、初期設定は「自動」です。
- ・ 入力ソースがビデオまたはPCの場合、デフォルト設定は「パラレル」です。「自動」は利用できません。
- ・ 投影画像の輝度は低下します。

3D同期反転

- 有効:左右の画像の内容を反転します。
- 無効:デフォルトの画像コンテンツが表示されます。

システム設定: 基本

言語

スクリーンメニューにて言語を選択します。

プロジェクター位置

プロジェクターの設置位置によって垂直回転、反転、後方スクリーン、など、最適な出力に調整します。

直接起動

- 有効:プロジェクターは電源供給後3秒後に起動します。
- 無効:プロジェクターは通常の起動手順で起動します。

自動シャットダウン

しばらく信号入力が無い場合に自動的にプロジェクターがシャットダウンします。

メニュー設定

メニュー画面からメニュー設定に入ります。

- メニュー位置:画面上のメニューの位置を選択します。
- メニュー表示時間:スクリーンメニューの表示時間を設定します。

簡易自動サーチ

有効と設定した場合、全ての入力ソースを自動的にスキャンします。

システム設定: 上級

HDMIフォーマット

自動または手動で適切なHDMIフォーマットを選択します。

注記

- *本機能はHDMI入力ポートが使用されているときにのみ使用可能です。*
- *HDMIフォーマットが自動設定の場合、「HDMI設定」はグレー色で表示されます。*

HDMI 設定

- ゲイン:HDMI出力信号は0から255の範囲です。
- 通常:HDMI出力信号は16から235の範囲です。

高地モード

この機能を使用すると、ファンが高速連続運転され、高地でのプロジェクターの冷却が確実に行われます。

パスワード

パスワードを設定、変更または削除します。パスワード機能が有効になっている場合、プロジェクターの起動時に画像投影前に事前に設定したパスワードの入力が必要になります。

全設定のリセット

全ての設定を工場出荷設定に戻します。

情報

情報メニューでは以下の情報が表示されます。

- 信号ソース
- 画像モード
- 解像度
- 色システム
- ランプ使用時間
- 3D フォーマット
- ファームウェアバージョン

メンテナンス

プロジェクターには正しいメンテナンスが必要です。レンズに付着した埃やシミがスクリーンに投影されて画質が低下するため、レンズを清潔に保ってください。部品交換については、販売店または専門のサービス担当者にお問い合わせください。プロジェクターを清掃する前には電源を切り、電源コードを抜いてください。

⚠ 警告

- プロジェクターのカバーを開けないでください。プロジェクター内部には危険電圧がかかっており、重大な危害を及ぼす可能性があります。ユーザー自ら製品を修理せず、専門の技術者に修理を依頼してください。

レンズの清掃

レンズクリーニングペーパーでレンズを軽く拭きます。素手でレンズに触れないでください。

プロジェクター外装の清掃

プロジェクターの外装を柔らかい布で軽く拭きます。埃や汚れが落ちにくい場合は、柔らかい布を水または中性洗剤に浸し軽く拭き、その後、乾いた柔らかい布で拭いてください。

📖 注記

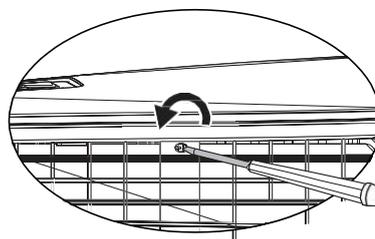
- メンテナンスの前に、プロジェクターの電源を切り、AC電源コードをコンセントから抜いてください。
- メンテナンスの前に、レンズが冷却されていることを確認してください。
- 上記以外の洗剤や化学薬品は使用しないでください。ベンゼンや希釈剤は使用しないでください。
- 化学スプレーを使用しないでください。
- 柔らかい布またはレンズペーパーのみを使用してください。

ランプの交換

長期間プロジェクターを使用しますと、プロジェクターのランプの輝度が徐々に低下し、ランプの故障が発生しやすくなります。警告メッセージが表示された場合はランプを交換することをお勧めします。ユーザー自らランプを交換しないでください。ランプの交換については、サービス担当者にお問い合わせください。



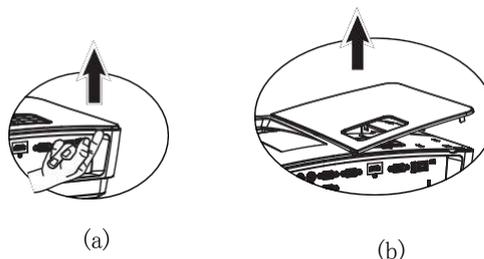
- ランプランプは水銀を含んでいます。廃棄物処理につきましては、ご使用の地方自治体の規制に従って廃棄処理をしてください。
 - 天井取り付け型プロジェクターのランプを交換する場合、破損したランプが目に入る危害を防止するため、作業中はランプソケットの下に人がいないようにしてください。
 - 感電防止のため、ランプ交換の前にプロジェクターをシャットダウンし、電源コードを抜いてください。
 - 重度のやけどをする恐れがありますので、ランプ交換の前に少なくとも45分間プロジェクターを冷却してください。
 - ランプが破損した場合、怪我や部品故障の危険性を減らすため、ランプの破片を慎重に取り出してください。
 - レンズに触れると指の怪我や画像品質劣化の可能性がありますので、ランプを取り出した後は、ランプスペースに触れないでください。
 - ランプには水銀が含まれています。有害廃棄物に関する地方自治体の規制を参照して、ランプを正しく廃棄してください。
 - プロジェクターの性能を最大限に引き出すために、純正のプロジェクター用ランプを購入して交換することをお勧めします。
 - 割れたランプを取り扱う際は、換気の良い環境で、マスク、保護めがね、ゴーグル、またはフェイスマスクを着用し、手袋やその他の保護服を着用することをお勧めします。
1. コンセントからACコードを抜き、プロジェクターの電源コードを抜きます。ランプが熱い場合は、やけどをしないようにランプが冷えるまで約45分間待ちます。
 2. ランプカバーのネジを緩めます。



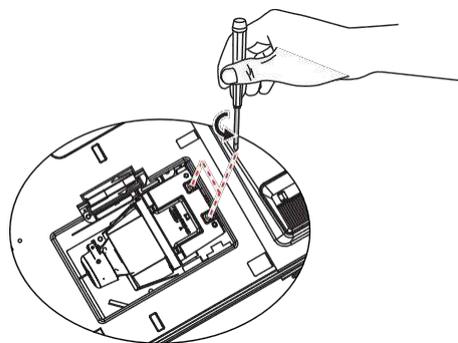
3. ランプカバーを上押し上げ(a)、次にカバーを持ち上げて(b)ランプカバーを取り出します。

⚠️ ・ ランプカバーを取り付ける前に電源コードを接続しないでください。

- ・ ランプとプロジェクターの間に指を入れないでください。
プロジェクター内部の鋭利な部分が指を傷つける可能性があります。



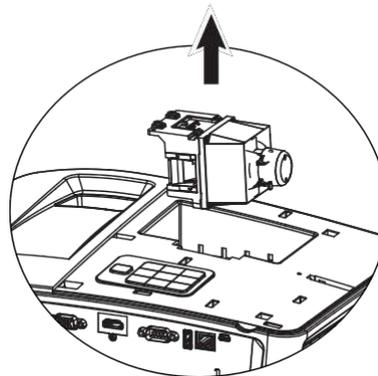
4. ランプを固定しているネジを緩めます。



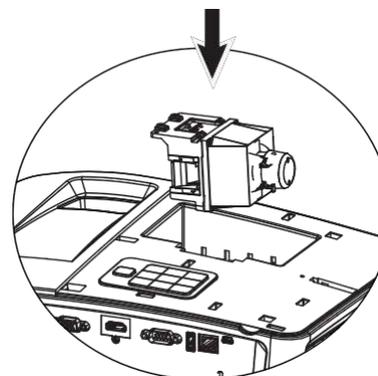
5. ハンドルを持ち上げてランプをゆっくりとプロジェクターから引き出します。

⚠️ ・ 無理に引っ張るとランプが割れたり、割れたガラスがプロジェクターに落ちることがあります。

- ・ ランプを水がかかる可能性のある場所、子供の手の届く場所、および可燃物の近くに置かないでください。
- ・ ランプを取り出した後は、プロジェクターに手を入れないでください。内部の光学モジュールに触れると、色が不均一になったり、投影画像が乱れることがあります。



6. 新しいランプをプロジェクターの所定の位置にあるランプスペースに挿入します。

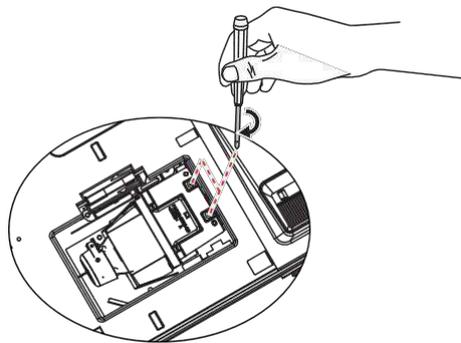


7. ランプを固定しているネジを締めます。

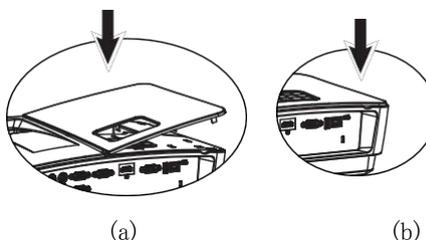
- ネジがゆるんでいると、接触不良やプロジェクタの異常動作の原因となります。

- ネジを締めすぎないでください。

8. ハンドルが完全に水平になり所定の位置に固定されていることを確認します。



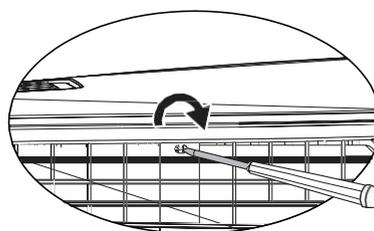
9. ランプカバーを取り付けます。



10. ランプランプカバーを固定しているネジを締めます。

- ネジがゆるんでいると、接触不良やプロジェクタの異常動作の原因となります。

- ネジを締めすぎないでください。



11. プロジェクターを再起動してください。

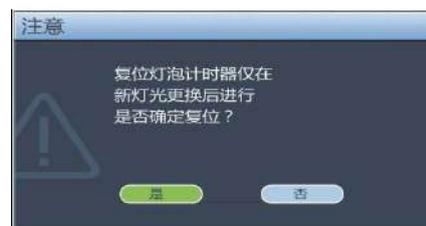
- ⚠ ランプランプカバーを取り付ける前に電源を接続しないでください。

ランプタイマーのリセット

12. ログが表示されたら、スクリーンメニューを開きます。システム設定の 詳細設定 > ランプ設定メニューに進みます。

MODE / ENTERボタンを押してランプ設定ページを表示します。方向ボタンを押し、[ランプタイマーのリセット]を選択します。

次に、[MODE/ ENTER]ボタンを押します。ランプタイマーをリセットするかどうかを尋ねる警告メッセージが表示されますので、Yesを選択してから、[MODE/ ENTER]ボタンを押します。これでランプタイマーがリセットされます。



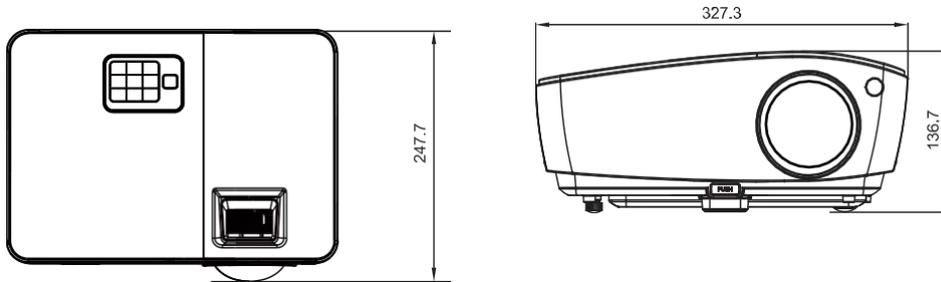
⚠ 新しいランプに交換する前にランプタイマーをリセットしないでください。

仕様

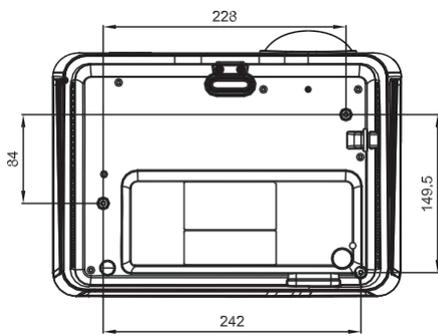
モデル名	FunLogy 4000
製品サイズ	327.3mm×232.8mm×136.7mm
製品重量	3.1 kg
明るさ	4000 ルーメン
コントラスト	8000 : 1
標準解像度	1024×768
対応解像度	フル HD (1920 × 1080)
ランプ	水銀ランプ
投影方法	DLP
ランプの寿命	6000 時間 (Normal)~10) 00 時間 (Eco)
投影サイズ	20 - 300 インチ
最短焦点距離 / 投影サイズ	26 cm / 20 インチ
スローレシオ	0.6
アスペクト比	16:9 / 4 : 3 / 16:10
投影モード	正面投影、反転投影、背面投影、天吊り投影
台形補正	台形補正あり (自動、手動)
入力インターフェイス	HDMI、VGA×2、S-Video、3.5mm ステレオミニジャック、
出力インターフェイス	VGA Monitor Out、3.5mm イヤホンジャック
コントロールインターフェース	RS-232、Mini USB
製品の騒音	35 dB(normal) 32dB(eco)
消費電力	335W(max),270(eco)
スピーカー	無し
対応電圧	100~240V 50~60Hz
付属品	リモコン、電源ケーブル、HDMI ケーブル、 VGA ケーブル、日本語取扱説明書、保証書

外形寸法

327.3mm (幅) x 136.7mm (高さ) x 247.7mm (奥行)



天井取り付け



天井取り付けネジ: M4

(最大長さ = 25mm, 最小長さ = 20mm)

単位: mm

付録

LED表示

LED表示				状態
電源	TEMP	LAMP1	LAMP2	
電源イベント				
オレンジ	オフ	オフ	オフ	スタンバイ
緑 点滅	オフ	オフ	オフ	電源が接続された
緑	オフ	オフ	オフ	通常モード
オレンジ 点滅	オフ	オフ	オフ	通常シャットダウン時の放熱中
赤	オフ	オフ	オフ	ダウンロード中
緑	オフ	赤	オフ	CW有効化の失敗
赤 点滅	オフ	オフ	オフ	分周器シャットダウン(データ終端)の失敗
赤	オフ	赤	オフ	分周器リセットの失敗 (ビデオプロジェクターのみ)
画像保存メッセージ				
緑	オフ	オフ		画像保存有効
緑	緑	緑		画像保存無効
ランプエラーメッセージ				
オフ	オフ	赤	オフ	通常動作時のランプエラー
オフ	オフ	オレンジ	オフ	ランプが点灯していない
熱エラーメッセージ				
赤	赤	オフ	オフ	ファン 1 エラー (実際のファン速度が必要速度の±25%を超えている)
赤	赤 点滅	オフ	オフ	ファン 2 エラー (実際のファン速度が必要速度の±25%を超えている)
赤	緑	オフ	オフ	ファン 3 エラー (実際のファン速度が必要速度の±25%を超えている)
緑	赤	オフ	オフ	温度1エラー (温度制限を超えている)
緑	赤 点滅	オフ	オフ	熱センサー1の有効化エラー
緑	緑	オフ	オフ	熱センサー1の短絡エラー
緑	緑 点滅	オフ	オフ	ヒートIC(#1)のI2C接続エラー
緑 点滅	赤	オフ	オフ	温度2エラー (温度制限を超えている)
緑 点滅	赤 点滅	オフ	オフ	熱センサー2の有効化エラー
緑 点滅	緑	オフ	オフ	熱センサー2の短絡エラー
緑 点滅	緑 点滅	オフ	オフ	ヒートIC(#2)のI2C接続エラー

互換モード

コンピューター:

解像度	水平同期 [KHz]	垂直同期 [Hz]
640 x 350	37.9	85.0
640 x 480	24.6	50.0
	31.5	59.9
	37.9	72.8
	37.5	75.0
	43.3	85.0
	61.9	120
720 x 400	31.5	70.0
	37.9	85.0
800 x 600	31.0	50.0
	35.2	56.0
	37.9	60.3
	48.1	72.0
	46.9	75.0
	53.7	85.1
	76.3	120.0
1024 x 768	48.4	60.0
	56.5	70.1
	60.0	75.0
	68.7	85.0
1152 x 864	67.5	75.0
1280 x 768	47.8	60.0
1280 x 800	49.7	60.0
1280 x 960	60.0	60.0
	85.9	85.0
1280 x 1024	64.0	60.0
1400 x 1050	65.3	60.0
1600 x 1200	75.0	60.0

トラブルシューティング

プロジェクターを修理に出す前に、以下に記載されている症状と解決策または、「LED表示」を参照して問題解決を試みてください。それでも問題が解決しない場合、販売店またはサービスセンターに連絡してください。

起動時のトラブル

電源投入してもLEDが点灯しない場合：

- AC電源コードの一端がプロジェクターにしっかりと接続されていて、もう一端が使用可能な電源コンセントに挿入されていることを確認してください。
- 電源ボタンをもう一度押してみてください。
- AC電源コードを抜いてしばらく待ってからAC電源コードを再度差し込み、電源ボタンを押してみてください。

画像のトラブル

信号ソースの検索画面において：

- リモコンのSourceボタンを押して有効な入力ソースを選択してください。
- 外部信号ソースが接続され、電源がオンになっていることを確認してください。
- PCとの接続の場合、ノートPCの外部ビデオポートが有効になっていることを確認してください。確認にはPCのマニュアルを参照してください。

画像のフォーカスが合わない場合：

- スクリーンメニューが表示されている状態で、フォーカスリングを調整してください。（フォーカス調整では画像サイズは変更されません。ズームを調整すると画像サイズが変更されます。）
- 投影レンズが汚れていないか確認してください。

PCとの接続に関連して点滅または画像が不安定な場合：

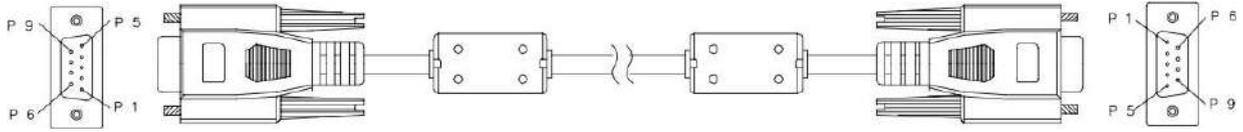
- リモコンのメニューボタンを押してPC画像メニューを開き、周波数または位相位置を調整してください。

リモコンのトラブル

リモコンが使えない場合：

- プロジェクター前面のリモコン受光部が塞がれていないことを確認し、有効範囲でリモコンを使用してください。
- リモコンをスクリーンまたはプロジェクターの前面に向けてください。
- リモコンをプロジェクターから離れた場所ではなくプロジェクターの真正面に置くようにリモコンを使用してください。

RS-232 命令と設定



D-Sub 9 ピン

1	CD
2	RXD
3	TXD
4	DTR
5	GND
6	DSR
7	RTS
8	CTS
9	RI

ケーブル色

C1	色	C2
1	黒	1
2	茶	3
3	赤	2
4	オレンジ	6
5	黄	5
6	緑	4
7	青	8
8	紫	7
9	白	9
SHELL		SHELL

ボーレート	2400/4800/9600/14400/19200/38400/57600/115200
データ長	8 ビット
パリティチェック	なし
ストップビット	1 ビット
フロー制御	無し

機能	コントロールコード
起動	BE,EF,10,05,00,c6,ff,11,11,01,00,01,00
シャットダウン	BE,EF,03,06,00,DC,DB,69,00,00,00,00,00
COMPUTER 1	BE,EF,03,19,00,19,29,01,47,02,CC,CC,00
COMPUTER 2	BE,EF,03,19,1E,90,72,01,47,02,CC,CC,00
S端子	BE,EF,03,19,00,E8,69,01,47,02,CC,CC,00
コンポーネント ビデオ	BE,EF,03,19,00,78,A8,01,47,02,CC,CC,00
HDMI	BE,EF,03,19,00,DA,2B,01,47,02,CC,CC,00
メニュー	BE,EF,02,06,00,E9,D3,30,00,00,00,00,00
上	BE,EF,02,06,00,6D,D2,34,00,00,00,00,00
下	BE,EF,02,06,00,0B,D2,32,00,00,00,00,00
左	BE,EF,02,06,00,DA,D3,33,00,00,00,00,00
右	BE,EF,02,06,00,38,D2,31,00,00,00,00,00
エコオン	BE,EF,03,06,00,EF,DB,6A,00,00,00,00,00
エコオフ	BE,EF,03,06,00,3E,DA,6B,00,00,00,00,00
ランプ稼働時間	BE,EF,02,06,00,BA,DB,6F,00,00,00,00,00
高地モード有効	BE,EF,02,06,00,40,D3,80,00,00,00,00,01
高地モード無効	BE,EF,02,06,00,40,D3,80,00,00,00,00,00
台形補正	BE,EF,02,06,00,3D,DE,64,00,00,00,00,00
台形補正 +	BE,EF,03,06,00,10,DB,65,00,00,00,00,00
台形補正 -	BE,EF,03,06,00,23,DB,66,00,00,00,00,00
ブランク	BE,EF,02,06,00,DF,DF,66,00,00,00,00,00
キャンセル	BE,EF,02,07,00,AF,DF,67,00,00,00,00,00
ボリューム	BE,EF,02,06,00,F8,DC,71,00,00,00,00,00
ボリューム +	BE,EF,02,06,00,F1,DE,68,00,00,00,00,00
ボリューム -	BE,EF,02,06,00,20,DF,69,00,00,00,00,00
ミュート	BE,EF,02,06,00,0E,DE,67,00,00,00,00,00
自動信号ソース有効	BE,EF,03,06,00,89,DB,6C,00,00,00,00,00
自動信号ソース無効	BE,EF,03,06,00,58,DA,6D,00,00,00,00,00
信号ソース	BE,EF,02,06,00,57,D0,2E,00,00,00,00,00
自動	BE,EF,02,06,00,86,D1,2F,00,00,00,00,00
工場出荷設定リセット	BE,EF,03,06,00,6B,DA,6E,00,00,00,00,00
ファームウェアバージョン	BE,EF,03,06,00,D5,D9,70,00,00,00,00,00
システム状態	BE,EF,03,06,00,04,D8,71,00,00,00,00,00
3D 同期有効	BE,EF,02,06,00,54,EF,7C,00,00,00,00,01
3D 同期無効	BE,EF,02,06,00,54,EF,7C,00,00,00,00,00
ビデオモード	BE,EF,03,06,00,F2,DA,67,00,00,00,00,00
ユーザー 0	BE,EF,03,06,00,38,5A,88,00,00,00,00,00
調整	BE,EF,03,06,00,0D,DA,68,00,00,00,00,00
English	BE,EF,1A,0C,00,09,0B,3A,00,01,00,00,01
Nederlands	BE,EF,1A,0C,00,09,0B,3A,00,02,00,00,02
Français	BE,EF,1A,0C,00,09,0B,3A,00,03,00,00,03
Español	BE,EF,1A,0C,00,09,0B,3A,00,04,00,00,04
Italiano	BE,EF,1A,0C,00,09,0B,3A,00,05,00,00,05
한국어	BE,EF,1A,0C,00,09,0B,3A,00,06,00,00,06
ไทย	BE,EF,1A,0C,00,09,0B,3A,00,07,00,00,07
Português	BE,EF,1A,0C,00,09,0B,3A,00,08,00,00,08
Traditional Chinese	BE,EF,1A,0C,00,09,0B,3A,00,09,00,00,09
Simplified Chinese	BE,EF,1A,0C,00,09,0B,3A,00,0A,00,00,0A

日本語	BE,EF,1A,0C,00,09,0B,3A,00,0B,00,00,0B
Русский	BE,EF,1A,0C,00,09,0B,3A,00,0C,00,00,0C
Deutsch	BE,EF,1A,0C,00,09,0B,3A,00,0D,00,00,0D
Svenska	BE,EF,1A,0C,00,09,0B,3A,00,0E,00,00,0E
Türkçe	BE,EF,1A,0C,00,09,0B,3A,00,0F,00,00,0F
Suomi	BE,EF,1A,0C,00,09,0B,3A,00,10,00,00,10
Polski	BE,EF,1A,0C,00,09,0B,3A,00,11,00,00,11
ランプ +	BE,EF,02,06,00,22,55,76,00,00,00,00,01
ランプ -	BE,EF,02,06,00,22,55,76,00,00,00,00,00
緑モード オン	BE,EF,02,06,00,40,B5,86,00,00,00,00,01
緑モード オフ	BE,EF,02,06,00,40,B5,86,00,00,00,00,00
DCR オン	BE,EF,02,06,00,D3,D1,2A,00,00,00,00,00
DCR オフ	BE,EF,03,06,00,EE,DA,6B,00,00,00,00,00
カラーホイール有効	BE,EF,02,06,00,A0,B1,C1,00,00,00,00,01
カラーホイール無効	BE,EF,02,06,00,A0,B1,C1,00,00,00,00,00
エンジニアリングメニュー	BE,EF,02,06,00,A0,B1,C2,00,00,00,00,00
工場出荷時設定	BE,EF,02,06,00,A0,B1,C3,00,00,00,00,00
ADC	BE,EF,02,06,00,A0,B2,C3,00,00,00,00,00
ファームウェアバージョン	BE,EF,02,06,00,A0,B3,C3,00,00,00,00,00
ランプリセット	BE,EF,02,06,00,A1,B3,C3,00,00,00,00,00
ランプオン期間	BE,EF,02,06,00,A2,B4,C1,00,00,00,00,00
ランプオフ期間	BE,EF,02,06,00,A2,B5,C2,00,00,00,00,00
ランプ計算期間	BE,EF,02,06,00,A2,B6,C3,00,00,00,00,00
ユーザーモード	BE,EF,02,06,00,A2,E4,E1,00,00,00,00,00
PCモード	BE,EF,02,06,00,A2,E5,E2,00,00,00,00,00
サブタイトル非表示	BE,EF,03,19,00,ff,55,aa,00,00,00,00,00

赤外線コントロールコード表

システムコード: 0x1308

フォーマット: NEC



ボタン	フォーマット	Byte 1	Byte 2	Byte 3	Byte 4
電源	NEC	08	13	87	78
3D	NEC	08	13	71	8E
メニュー	NEC	08	13	42	BD
上	NEC	08	13	43	BC
キャンセル	NEC	08	13	64	9B
左	NEC	08	13	52	AD
選択	NEC	08	13	53	AC
右	NEC	08	13	54	AB
信号ソース	NEC	08	13	01	FE
下	NEC	08	13	63	9C
自動	NEC	08	13	02	FD
PC	NEC	08	13	72	8D
ビデオ	NEC	08	13	75	8A
HDMI	NEC	08	13	77	88
S-端子	NEC	08	13	76	89
台形補正 +	NEC	08	13	24	DB
台形補正 -	NEC	08	13	34	CB
ズーム +	NEC	08	13	23	DC
ズーム -	NEC	08	13	33	CC
ボリューム +	NEC	08	13	21	DE
ボリューム -	NEC	08	13	31	CE
4:3/16:9	NEC	08	13	61	9E
フリーズ	NEC	08	13	12	ED
ミュート	NEC	08	13	41	BE
モード	NEC	08	13	14	EB
ブランク	NEC	08	13	11	EE
AVミュート	NEC	08	13	78	87

製品中の有毒有害含有物リスト

中国政府の「電子情報製品の公害防止管理措置」に従い、電子情報製品を廃棄した後の環境汚染の管理と低減、低公害電子情報製品の製造と販売の促進、および環境と個人の健康保護のため、製品に含まれる有毒有害物質を以下に列挙します：

部品名	有毒有害物質					
	鉛(Pb)	水銀(Hg)	カドミウム(Cd)	クロム VI (Cr (VI))	ポリ臭化ビフェニル (PBB)	ポリ臭素化ジフェニルエーテル (PBDE)
LTEエンジン(アルミニウムまたはアルミニウムマグネシウム合金)	X	O	O	O	O	O
レンズ	X	O	O	O	O	O
バルブ	X	X	O	O	O	O
バラスト	X	O	O	O	O	O
バネ(リン銅)	X	O	O	O	O	O
ファン部品	X	O	O	O	O	O
ランプカバー保護スイッチ	O	O	X	O	O	O
温度スイッチ	O	O	X	O	O	O
ベースプレート部品	X	O	O	O	O	O
ケーブル、ワイヤー	X	O	O	O	O	O
電源コード	X	O	O	O	O	O
電源ソケット部品	X	O	O	O	O	O
金属部品(リン銅、銅)	X	O	O	O	O	O
リモコン	X	O	O	O	O	O

O: 部品のすべての材料中の有毒有害物質含有量がSJ / T 11363-2006で規定されている限度を下回っています。

X: 部品材料中の有毒有害物質含有量がSJ / T 11363-2006で規定されている限度を超えています。

注記: EUと中国のRoHS規定の相違を考慮し、本プロジェクターはEUのRoHS指令(電気および電子機器における一部の有害物質の使用制限に関する説明)に準拠しています。“X” ”-”のある項目につきましては、EUのRoHS指令で許可されている例外を参照しています。

保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中に正しい使い方をして故障が発生した場合に、無料修理を行うことをお約束するものです。

ご購入から1年を経過した商品については、有償対応となりますのでご了承ください。有償修理において部品の調達ができない場合は、修理不可となる場合もあります。

ご購入後1ヶ月以内の不良（初期不良保証）の場合は当店が送料を負担いたします。ご購入後1ヶ月を経過した場合 1年以内の故障の場合は送料お客様負担となります。

お買い上げいただいた製品のレシート又は各種ショッピングサイトの注文番号と一緒に保存してください。

製品名	FunLogy 4000	お客様	お名前・ご注文番号
お買上げ日	年 月 日		販売店・ご注文サイト
保証期間	ご購入日より 1年間		

無料保証規定

1.正常な使用状態で保証期間内に製品（ハードウェア）が故障した場合には、本書に従い無料修理をさせていただきます。送料につきましてはご購入後1ヶ月以内の不良（初期不良保証）の場合は当店が送料を負担いたします。ご購入後1ヶ月を経過した場合 1年以内の故障の場合は送料お客様負担となります。本書記載の修理対応の内容をご確認の上、以下の要領でご依頼および本書（再発行いたしませんのでたいせつに保管してください。）の提示・提出をお願いいたします。なお、受付窓口は（1）お買い上げの販売店、（2）本書記載のお問い合わせ窓口になります。

2.保証期間内でも次の場合には有料となります。

- (1) 本書のご提示がない場合
- (2) 本書のお買い上げ年月日、お客様名、販売店名を書き換えた場合
- (3) お買い上げの年月日、販売店が確認できない場合
- (4) 保証期間中に発生した故障について、保証期間終了後に修理依頼された場合
- (5) 使用上の誤り（取扱説明書の注意書きに従った正常な仕様をしなかった場合を含む）による故障・損傷
- (6) 他の機器から受けた障害または不当な修理、改造による故障・損傷
- (7) お買上げ後の移設、輸送、落下などによる故障・損傷
- (8) 火災、自身、風水害、落雷その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧などによる故障・損傷
- (9) 業務用など一般家庭用以外での使用による故障・損傷
- (10) 消耗・摩耗した部品の交換、汚損した部分の交換

3.故障状況その他事情により、修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください。

4.修理に際して再生部品・代替部品を使用する場合があります。

5.本書に基づく無料修理（製品交換を含む）後の製品については、最初のご購入時の保証期間が適用されます。

6.故障によりお買い上げの製品を使用できなかったことによる損害については補償いたしません。

7.記録媒体を搭載または使用する製品の場合、故障の際または修理・交換により記録内容が消失等する場合がありますが、記録内容についての補償はいたしません。

8.機器にインストールされたアプリのアップデートによりアプリが使用できない場合の保証はいたしません。

9.本書は日本国内でのみ有効です。日本国外で発生した故障、事故等につきましてはいかなる内容も保証しかねます。

※本書はおお客様の法律上の権利お制限するものではありません。

※保証期間後の修理については取扱説明書をご覧ください。

お問い合わせ窓口

製品型式 FunLogy 4000

公式サイト お問い合わせページ

<https://funlogy.jp/pages/contact>

メールでのお問い合わせ

support@funlogy.jp

LINE@でのお問い合わせ 月曜から金曜10:00～17:00

「FunLogy」で検索 または下記のQRコードから友達登録



公式LINE



FunLogy 公式サイト

FunLogy